

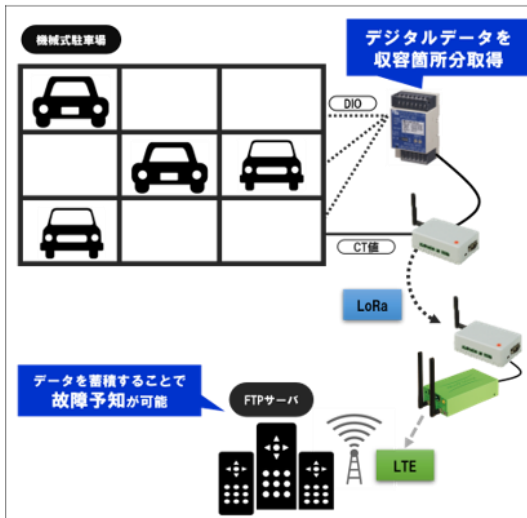
設備の故障予兆を的確にキャッチ『立体駐車場を安全稼働』

■課題

この10年で32件の事故が発生しています。「機械式立体駐車場の安全対策に関するガイドライン」が制定され、事故防止には「製造者」「設置者」「管理者」「利用者」などの関係主体がそれぞれの立場で実施できる安全対策の仕組み作りが必要とされています。

■概要・期待効果

故障発生による車両出入りができない甚大な問題の解決策として従来の監視管理と並行運用として、稼働しているかどうかを通電検知センサー(ON/OFF判断)とCT実効電流値のデータ取得・蓄積・分析させることでモーターなどの故障予知に役立てられます。



[使用機器・サービス]

- SpreadRouter-LTE
 - ・LTE回線でセンサーデータ送信
- SpreadRouter-MW
 - ・LoRa無線で動作ON/OFF、実行電流値のデータを収集
- DIOユニット
 - ・動作ON/OFFを検知
- CTセンサー
 - ・実行電流値を計測